



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年7月30日

上場会社名 株式会社中電工 上場取引所 東
 コード番号 1941 URL http://www.chudenko.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)細田 順弘
 問合せ先責任者 (役職名)取締役兼執行役員経理部長 (氏名)味村 節夫 (TEL) 082-291-7415
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	18,363	△8.2	△1,565	—	△1,109	—	△661	—
22年3月期第1四半期	20,001	△13.0	△1,300	—	△553	—	△289	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第1四半期	△11.25	—
22年3月期第1四半期	△4.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第1四半期	217,674	176,584	80.6	2,986.28
22年3月期	221,868	179,355	80.3	3,032.44

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 175,470百万円 22年3月期 178,194百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	11.50	—	10.00	21.50
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	54,400	11.9	△500	—	400	—	100	—	1.70	
通期	126,000	8.4	1,300	—	3,200	41.6	1,700	—	28.93	

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は【添付資料】P. 3「その他の情報」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無
新規 一社 (一) 、除外 一社 (一)

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

- ② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

- (4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期1Q	65,138,117株	22年3月期	65,138,117株
23年3月期1Q	6,379,216株	22年3月期	6,375,541株
23年3月期1Q	58,759,709株	22年3月期1Q	58,778,574株

- ② 期末自己株式数

- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

(※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示)

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

(※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項)

- 業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想に内在するさまざまな不確定要因やこの後の事業運営における内外の状況変化等により、実際の業績は上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績予想

平成23年3月期の個別業績予想 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	49,800	11.2	△500	—	400	—	100	—	1	70
通期	116,000	8.4	1,200	—	3,100	40.9	1,600	—	27	23

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 補足情報	8
(参考) 個別業績の概要	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、海外経済の緩やかな改善を受けて輸出・生産などが持ち直し、企業収益が改善してきたものの、失業率は依然として高水準にあるなど、景気は引き続き厳しい状況で推移しました。

こうした中で、設備投資に下げ止まりの動きがみられたものの、建設業界においては工事量の減少・価格の低下などにより受注競争は一段と激化し、加えて公共投資は総じて低調に推移するなど、依然として厳しい状況で推移しました。

このような状況のもとで、当社グループは受注高の確保に向け、提案営業の推進など積極的な営業活動の展開と、原価低減の一層の徹底に取り組んでまいりましたが、売上高183億6千3百万円（前年同期比8.2%減、前年同期は200億1百万円）、営業損失15億6千5百万円（前年同期は営業損失13億円）となりました。

また、金融環境低迷の影響を受けたことにより、前年同期に比較して財務収益が減少したこともあり、経常損失11億9百万円（前年同期は経常損失5億5千3百万円）、四半期純損失6億6千1百万円（前年同期は四半期純損失2億8千9百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は2,176億7千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ41億9千3百万円の減少となりました。主なものは、現金預金の増加41億3千万円、有価証券の増加40億1千6百万円、未成工事支出金の増加25億2千2百万円、受取手形・完成工事未収入金等の減少126億8千万円、投資有価証券の減少48億5千万円であります。

負債は410億9千万円となり、前連結会計年度末に比べ14億2千2百万円の減少となりました。主なものは、未成工事受入金の増加44億1千万円、支払手形・工事未払金等の減少59億8千1百万円であります。

純資産は1,765億8千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ27億7千万円の減少となりました。主なものは、利益剰余金の減少12億4千8百万円、その他有価証券評価差額金の減少14億7千万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の経済見通しにつきましては、海外経済の影響を受けて企業収益の改善が見込まれる中で、国内景気は緩やかに回復していくと予想されます。

このような状況のもと、リニューアル・リフォーム工事や太陽光発電設備などの環境・省エネ・省コスト関連工事の提案営業の推進、快適生活キャンペーンの実施など、受注量の確保に向けた営業活動をより一層積極的に展開し、受注の拡大に取り組む所存であります。

加えて、採算性の向上に向けた原価低減の更なる徹底と、業務効率化などによる間接費の削減を推進することにより、利益の確保に取り組む所存であります。

なお、第2四半期累計期間及び通期の業績予想については、本年4月30日に公表した数値から変更は行っておりません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 簡便な会計処理

「法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法」

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測等を利用する方法によっております。

② 四半期連結財務諸表作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

・会計処理基準に関する事項の変更

「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

これにより、当第1四半期連結累計期間の営業損失、経常損失がそれぞれ1百万円、税金等調整前四半期純損失が4千3百万円増加しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は、6千7百万円であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	20,265	16,134
受取手形・完成工事未収入金等	18,204	30,884
有価証券	16,796	12,779
未成工事支出金	11,251	8,728
材料貯蔵品	380	336
商品	1,658	1,156
その他	4,142	3,525
貸倒引当金	△158	△246
流動資産合計	72,540	73,299
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	13,296	13,303
土地	12,059	12,060
その他（純額）	3,063	2,094
有形固定資産計	28,418	27,457
無形固定資産		
投資その他の資産	334	347
投資有価証券	95,958	100,808
繰延税金資産	12,012	11,483
その他	8,860	8,904
貸倒引当金	△450	△433
投資その他の資産計	116,380	120,762
固定資産合計	145,134	148,568
資産合計	217,674	221,868
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	14,040	20,021
短期借入金	650	1,030
未払法人税等	42	170
未成工事受入金	9,129	4,718
完成工事補償引当金	23	20
工事損失引当金	47	36
役員賞与引当金	—	66
その他	3,695	3,295
流動負債合計	27,629	29,361
固定負債		
退職給付引当金	11,876	11,863
役員退職慰労引当金	444	486
その他	1,140	801
固定負債合計	13,460	13,151
負債合計	41,090	42,513

(単位:百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,481	3,481
資本剰余金	139	139
利益剰余金	186,319	187,568
自己株式	△9,433	△9,429
株主資本合計	180,507	181,760
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△5,036	△3,566
評価・換算差額等合計	△5,036	△3,566
少数株主持分	1,113	1,161
純資産合計	176,584	179,355
負債純資産合計	217,674	221,868

(2) 四半期連結損益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	20,001	18,363
売上原価	17,637	16,342
売上総利益	2,364	2,020
販売費及び一般管理費	3,665	3,586
営業損失(△)	△1,300	△1,565
営業外収益		
受取利息	457	164
受取配当金	—	118
その他	301	182
営業外収益合計	758	464
営業外費用		
支払利息	1	0
災害事故関係費	4	1
工具器具等処分損	1	1
支払手数料	3	2
その他	0	1
営業外費用合計	10	8
経常損失(△)	△553	△1,109
特別利益		
貸倒引当金戻入額	90	61
固定資産処分益	15	7
特別利益合計	106	69
特別損失		
貸倒引当金繰入額	4	—
固定資産処分損	12	34
投資有価証券評価損	7	5
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	41
その他	0	3
特別損失合計	25	86
税金等調整前四半期純損失(△)	△472	△1,125
法人税、住民税及び事業税	26	27
法人税等調整額	△169	△456
法人税等合計	△142	△428
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△329	△697
少数株主損失(△)	△39	△35
四半期純損失(△)	△289	△661

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(参考) 個別業績の概要

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	16,858	△8.9	△1,382	—	△911	—	△558	—
22年3月期第1四半期	18,496	△11.8	△1,127	—	△365	—	△174	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第1四半期	△9	51	—	—
22年3月期第1四半期	△2	97	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭
23年3月期第1四半期	211,159		172,843		81.9	2,941	58
22年3月期	214,667		175,461		81.7	2,985	93

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 172,843百万円 22年3月期 175,461百万円

(3) 部門別受注実績

(単位:百万円、%)

区 分	平成22年3月期第1四半期		平成23年3月期第1四半期		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
配電線工事	5,938	28.9	5,755	23.1	△182	△3.1
発送変電工事	544	2.6	731	2.9	186	34.3
情報通信工事	2,405	11.7	5,935	23.9	3,529	146.8
屋内電気工事	8,977	43.7	9,206	37.0	229	2.6
空調・管工事	2,698	13.1	3,264	13.1	565	21.0
合 計	20,564	100.0	24,893	100.0	4,328	21.1

(4) 得意先別受注実績

(単位:百万円、%)

区 分	平成22年3月期第1四半期		平成23年3月期第1四半期		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
中国電力㈱	7,144	34.7	7,198	28.9	53	0.7
一般得意先	13,419	65.3	17,694	71.1	4,275	31.9
合 計	20,564	100.0	24,893	100.0	4,328	21.1